

緑の図書館だより 5月号

「本」のニュース あれ!これ?

国語辞典まつり

「国語辞典」愛を語る!?



一口に国語辞典といっても それぞれに個性があることをご存知ですか? 「国語辞典の遊び方」(サキユウ-タツオ【著】角川出版)では国語辞典の楽しみ方、選び方などを徹底ガイド。それぞれの国語辞典の個性をキャラクター化して説明してくれています。ただいま本で紹介されている国語辞典のうち8冊をキャラクターとともに展示中です。

「子ども読書週間」企画

☐ 図書館スタンプラリー開催中 ☐

図書館にて「ほんのむしカード」を配布中です。本を1回借りると1つスタンプを押します。5つスタンプを集めると「ほんのむし」の完成です。多数のご参加をお待ちしています。

「ほんのむしカード」

5月は英語で…

May (メイ)。ローマ神話の農業や土の女神マイアス(Maius)の名前からつけられたよ。

[「365日の英語」 汐文社より]

5月のこよみ よい

愛鳥週間 (5月10日~16日)

南の猛禽類「カムリワシ」から北のアイドル「シマエナガちゃん」まで。図書館でバードウォッチングはいかが?

「カムリワシ」

福田啓人【著】雷鳥社



「そして恐竜は鳥になった」

土屋 健【著】誠文堂新光社



「シマエナガちゃん」

小原 玲【著】講談社

鳥の本多数展示中。カラスの賢さや、長寿のオウム・・・恐竜の進化形である鳥類の面白さに出合ってみませんか?



「リボン」

小川 糸【著】ポプラ社

先日テレビで「鳥の中でもオウムやインコはとても長生き」という話題が取り上げられていました。それで思い出したのが小川糸さんの「リボン」です。1匹のオカメインコが 世代を超えて様々な人々と交流する心温まるお話です。本の帯に「宝物と一緒に過ごした時間のすべて」というコピーがありました。GWに読み返したい1冊です。

編集・発行 学校司書 野見



